

質 問 票

2050年温暖化ガス排出ゼロを目指すことに関するアンケート

1. プロフィール

問1 社名、団体名を入力願います。

問2 ご回答者様の部署・役職名を入力願います。

問3 ご回答者様の氏名を入力願います。

問4 業種をご選択ください。(主なものを一つだけ)

1. 鉱業（素材他）
2. 建設業・設備工事業
3. 製造業
4. 電気・ガス・熱供給・水道業
5. 情報通信業
6. 運輸業
7. 流通業（卸売、小売）
8. 一次産業（農業、林業、漁業、畜産業他）
9. 金融業、保険業、不動産業
10. 専門・技術サービス業
11. 宿泊業
12. 飲食業
13. 生活関連サービス業
14. 教育、学習支援業
15. 医療、福祉業
16. その他（団体他）

2. 2050年温暖化ガス排出ゼロを目指すことについて

問5 2050年の温暖化ガス排出実質ゼロは厳しいと思いますか。(必須)

1. 厳しい
2. 厳しいがビジネスチャンスでもある
3. ビジネスチャンスである

※問5で「1・厳しい」と答えた方は問6に、「2. 厳しいがビジネスチャンスでもある」、「3. ビジネスチャンスである」と答えた方は問7にお進みください。

問6 2050年の温暖化ガス排出実質ゼロはどのようなところで厳しいとお考えですか。
(複数回答可)

1. 脱炭素技術等の技術開発余力がない
2. 脱炭素技術等のイノベーションが困難
3. 脱炭素化等により現在製造している商品が売れなくなる
4. 現行の法制度下では実現が難しい
5. 諸外国との競争に勝てなくなる
6. その他

※問6を回答いただいた方は問9にお進みください。

問7 2050年温暖化ガス排出ゼロを目指す上で、どのような対策を考えておりますか。あるいは、どのようなビジネスチャンスとお考えですか。(複数回答可)

1. 脱炭素化等の技術研究を進め、イノベーションを起こす
2. 自社電源として再エネ電源導入による電力の脱炭素化
3. 省エネの促進によるエネルギー消費量の低減促進
4. 温暖化ガスを生じない生産プロセスへの移行
5. 在宅勤務、リモート会議等の働き方改革による低温暖化ガス排出体制の促進
6. 植林、人口光合成技術開発等のマイナスの排出への取り組み
7. とくに考えていない
8. その他

問8 2050年温暖化ガス排出ゼロを目指す上での課題は何ですか。(複数回答可)

1. コストがかかる。
2. 技術革新が必要となる。
3. 法令等の制約がある。
4. 投資対象から外される恐れがある
5. わからない
6. その他

問9 2050年温暖化ガス排出ゼロを目指す上で、貴社、貴団体もしくは他企業の課題を解決するために、貴方が国や自治体に要望することは何ですか。その他を記載する場合は提言に繋がる具体的内容を記載いただければ幸いです。(複数回答可)

1. 課題解決のための対策費に対する補助金の導入
2. 温暖化ガス排出ゼロ技術導入への税の優遇
3. 法令等の規制緩和
4. 国民の理解獲得のための対応
5. 国際的な温暖化ガス削減の流れへの協調
6. 移行措置期間の設定
7. 温暖化ガス排出ゼロ技術研究の推進
8. 特にない
9. その他

問10 前記の問いで「特にない」、「その他」以外の項目を選択された方は、可能な限り具体的な内容をご記載ください。(自由記述)

問11 温暖化ガス排出ゼロを進めるにあたって、社会、他企業、消費者等に最も期待したいことは何ですか。その他を記載する場合は提言に繋がる具体的内容を記載いただければ幸いです。(複数回答可)

1. イノベーションによる温暖化ガス排出ゼロ技術確立
2. エネルギーコスト上昇の許容
3. EV等、温暖化ガス排出ゼロ製品の積極的な購入
4. 大学等研究機関における温暖化ガス排出ゼロ技術の研究促進
5. 省エネの努力
5. その他

問12 前記の問いで「その他」以外の項目を選択された方は、可能な限り具体的な内容をご記載ください。(自由記述)

問13 その他、中経連に期待することをご記入ください。(自由記述)

質問は以上になります。ご協力ありがとうございました。